

# 愛知学院大学歯学部倫理委員会

## 令和3年度第3回会議 次第

令和3年9月2日（木）15:00～

### I. 報告

1. 令和3年度第2回倫理委員会議事録（案）（令和3年7月8日）
2. 委員長決裁について（2件）
3. その他

### II. 協議

1. 委員長決裁案件について（上記報告の2件）の承認
2. 新規申請の審査（3件）
3. その他

歯学部倫理委員会 名簿

	氏名	所属等	委員区分(選出母体)	任期
	本田 雅規	口腔解剖学講座教授	規程第4条(1)基礎系講座専任教員	2021.4.1～2023.4.1
	池田 やよい	解剖学講座教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
○	長谷川 義明	微生物学講座教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
◎	前田 初彦	口腔病理学講座教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	杉田 好彦	口腔病理学・歯科法医学講座准教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	長尾 徹	顎顔面外科学講座教授	規程第4条(2)臨床系講座専任教員	2021.4.1～2023.4.1
	野本周 嗣	外科学講座教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	成瀬 桂子	内科学講座教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	田淵 雅子	歯科矯正学講座准教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	高木 敬一	法学部教授	規程第4条(3)倫理学・法律学の専門家等、人文・社会科学の有識者	2021.4.1～2023.4.1
	黒神 聰	元本学法学部教授	〃	2021.4.1～2023.4.1
	柿田 憲広	元金城学院大学非常勤講師	規程第4条(4)研究対象の観点を含めて一般の立場から意見を述べることのできる者	2021.4.1～2023.4.1
	鏡山 典子	愛知教育大学職員 学務部学生支援課 障害学生支援室	〃	2021.4.1～2023.4.1
顧問	鈴木 慎太郎	法学部教授		2021.4.1～2023.4.1

令和3年度 第3回歯学部倫理委員会  
インターネット公表一覧

1	実施責任者	名和 弘幸
	研究課題	愛知学院大学歯学部附属病院小児歯科診療部における第一大臼歯萌出遅延に関する実施調査
	概要	<p>歯の萌出障害には、早期萌出、萌出遅延、埋伏、異所萌出など様々な病態が含まれている。なかでも第一大臼歯の萌出障害の理由としては、歯原性腫瘍や過剰歯、ectopic eruptionなどの歯胚位置異常、生理的年齢の遅延の一部として認められるもの、大臼歯部に限局した歯胚形成の遅延などが挙げられる。その発生頻度は稀とされるが、小児歯科臨床においてはしばしば経験する。第一大臼歯は最初に萌出する永久歯であり、歯列・咬合の発育過程において重要な役割を担っており、その形成や萌出などの異常が生じると、永久歯列にまで影響が及ぶ。そのため、永久歯列における咬合の鍵ともいわれる。したがって、第一大臼歯を適切な咬合位へと誘導することはもちろん、その異常を早期に診断し、現在の状況の把握および将来起こり得る臨床的問題点を予測して管理していくことが小児歯科臨床においては非常に重要である。</p> <p>しかしながら、第一大臼歯の萌出遅延の原因や実態に関する研究は多くない。それらの研究は、第二大臼歯を含む臼歯部の萌出障害と合わせて行われており、一前歯、小臼歯の先天欠如や欠如歯数と関連させた研究はない。そこで今回、第一大臼歯萌出遅延症例における多数歯先欠の実態を把握し、関連性を検討することを目的に本調査を行う。</p>
2	実施責任者	長尾 徹
	研究課題	顎変形症患者における形態変化に関する検討
	概要	<p>顎変形症患者は、骨格性の顎の位置異常による不正咬合の改善を目的に、歯科矯正治療および外科的矯正治療が行われる。</p> <p>外科的矯正治療では、一般的に上顎骨は前方移動を行い、下顎骨では後方移動を行うことが多く、上下顎骨の移動を伴う場合は咽頭の周囲軟組織にも影響することが分かっている。これにより咽頭収縮筋も影響を受け、咽頭容積が変化する。咽頭容積の変化は、術後の上気道狭窄化による合併症や、睡眠時無呼吸症候群を引き起こす場合がある。しかし、術後の咽頭容積の変化に関しては、上咽頭・中咽頭・下咽頭などの咽頭容積区分や、下顎骨の単独手術および上下顎手術、顎骨の移動量によっても差があり、一定の見解は得られていない。</p> <p>顎変形症患者の咽頭容積の変化を把握するため、X線画像およびCTを用いた経年的評価を行うことで、顎口腔外科における顎変形症患者の形態変化を検討することを目的としている。</p>

# 令和3年度第3回歯学部倫理委員会議事録

日 時：令和3年9月2日（木） 15時00分

場 所：歯学部基礎教育研究棟 第1会議室

出席者：前田、池田、長尾、杉田、高木、柿田、鏡山、鈴木（顧問）、（事務）日比、近藤、永田

欠席者：本田、長谷川、野本、成瀬、田淵、黒神

開 会：15時00分

## I. 報告事項

### 1. 令和3年度第2回倫理委員会議事録（案）について

委員長から、資料に基づき報告があり、原案どおりこれを了承した。

### 2. 委員長決裁案件について

委員長から、修正の上承認となっていた2件について、申請書類等の回覧審査を行い委員長決裁による承認とした旨、報告があった。

### 3. その他

委員長から、歯学部倫理委員会の審査を受ける時には、臨床研究 e-ラーニングサイト「ICR 臨床研究入門」の「基礎知識講座」を受講し、その修了証を提出することについて、教授会において承認された旨説明があり、次回または次々回の倫理委員会への申請時からは、当該修了書を提出いただくことの報告があり、これを承認した。

## II. 協議事項

### 1. 委員長決裁案件について

委員長から提議され、修正の上承認となっていた2件について、委員長決裁で承認したい旨、説明があり、これを承認した。

### 2. 倫理審査について

委員長から提議され、新規3件の申請があり、申請者から研究の概要及び実施計画等の説明を受け判定したい旨述べられ、これを了承した。

次いで、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があり、それぞれの申請課題について判定を行い、全会一致をもって下記のとおり決定した。

修正の上承認3件とした。

### 3. その他

委員長から、緊急事態宣言が延長された時など、厳しい状況になった場合には、当委員会をオンラインで開催することが提議され、議論の結果、これを承認した。オンライン開催が承認されたことから、倫理委員会に関連する諸規程を改訂することとした。

## 次回委員会について

- ・日時：令和3年11月5日（金）15時
- ・場所：楠元キャンパス 基礎教育研究棟1階 第1会議室

閉 会：15時40分